



第24期

# 定時株主総会 招集ご通知

開催  
日時

2022年5月26日（木曜日）  
午前10時（受付開始：午前9時30分）

開催  
場所

東京都渋谷区道玄坂2丁目6番17号  
**渋谷シネタワー11階**  
**AP渋谷道玄坂**

（会場が前回と異なっておりますので、末尾  
のご案内図をご参考いただき、お間違いのない  
ようご注意ください）

新型コロナウイルス感染拡大防止及び株主の皆様の  
安全確保のため、極力株主総会当日のご来場をお控  
えいただき、書面による議決権の事前行使をお願い  
申し上げます。

今後の状況により株主総会の運営に変更が生じる  
場合は当社ウェブサイトでお知らせいたします。

<https://www.copa.co.jp/ir/>

## 目次

第24期定時株主総会招集ご通知	1
株主総会参考書類	3
第1号議案 定款一部変更の件	3
第2号議案 取締役5名選任の件	5
第3号議案 監査役3名選任の件	8
事業報告	11
計算書類	24
監査報告書	26
株主総会会場ご案内図	末尾

株式会社コパ・コーポレーション

証券コード：7689

株 主 各 位

東京都渋谷区恵比寿南二丁目23番7号  
株式会社コパ・コーポレーション  
代表取締役社長 吉 村 泰 助

## 第24期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第24期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、当日のご出席に代えて、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき、2022年5月25日（水曜日）午後6時までには到着するようご送付くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

### 記

1. 日 時 2022年5月26日（木曜日）午前10時（受付開始 午前9時30分）  
（開催日が前回定時株主総会日（2021年6月25日）に相当する日と離れておりますのは、第24期より当社の事業年度の末日を3月31日から2月末日に変更したためであります。）
2. 場 所 東京都渋谷区道玄坂2丁目6番17号 渋谷シネタワー11階 AP渋谷道玄坂  
（会場が前回と異なっておりますので、末尾のご案内図をご参照いただき、お間違いのないようご注意ください。）
3. 会議の目的事項  
【報告事項】 第24期（2021年4月1日から2022年2月28日まで）事業報告及び計算書類報告の件  
【決議事項】 第1号議案 定款一部変更の件  
第2号議案 取締役5名選任の件  
第3号議案 監査役3名選任の件

以 上

- 
- ・当日ご出席の際には、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますよう、お願い申し上げます。
  - ・第24期定時株主総会招集ご通知添付書類のうち、「会社の体制及び方針に関する事項」、「株主資本等変動計算書」、及び「個別注記表」につきましては、法令及び定款第15条の規定に基づき、インターネット上の当社ウェブサイト（<https://www.copa.co.jp/ir/stock/meeting.html>）に掲載しておりますので、本招集ご通知には記載しておりません。従って、本招集ご通知の添付書類は、監査報告を作成するに關し、監査役及び会計監査人が監査をした対象の一部となります。
  - ・株主総会参考書類、事業報告及び計算書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト（<https://www.copa.co.jp/ir/>）に掲載させていただきます。
  - ・ご来場の株主様へのお土産のご用意はございません。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

## 議決権行使についてのご案内

株主総会における議決権は、次のいずれかの方法により行使いただくことができます。

### 事前に議決権行使される場合



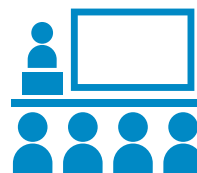
#### 郵送

同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否を表示し、折り返しご送付ください。



行使期限  
2022年5月25日（水曜日）  
午後6時必着

### 当日ご出席される場合



#### 株主総会へのご出席

同封の議決権行使書用紙をご持参いただき、会場受付にご提出ください。また、議事資料として、本冊子をご持参くださいますようお願い申し上げます。



株主総会日時  
2022年5月26日（木曜日）  
午前10時

### 議決権行使書のご記入方法

議決権行使書 株主番号 議決権行使回数

株式会社コバコーポレーション 様印

ここに議案の賛否をご記入ください。

議案	第1号議案	第2号議案 (下の候補者を除く)	第3号議案 (下の候補者を除く)
賛否表示欄	賛	賛	賛
	否	否	否

#### 議案について

##### 第1号議案

賛成の場合 ▶ 賛 に○印

反対の場合 ▶ 否 に○印

##### 第2・3号議案

全員賛成の場合 ▶ 賛 に○印

全員反対の場合 ▶ 否 に○印

一部候補者に賛成の場合

▶ 否 に○印をし、賛成する候補者番号を記入

一部候補者に反対の場合

▶ 賛 に○印をし、反対する候補者番号を記入

# 株主総会参考書類

## 第1号議案 定款一部変更の件

### 1. 提案の理由

「会社法の一部を改正する法律」(令和元年法律第70号)附則第1条ただし書きに規定する改正規定が2022年9月1日に施行されることに伴い、株主総会資料の電子提供制度が導入されることとなりますので、次のとおり定款を変更するものであります。

- (1) 変更案第15条第1項は、株主総会参考書類等の内容である情報について、電子提供措置をとる旨を定めるものであります。
- (2) 変更案第15条第2項は、書面交付請求をした株主に交付する書面の範囲を限定するための規定を設けるものであります。
- (3) 株主総会参考書類等のインターネット開示とみなし提供の規定(現行定款第15条)が不要となるため、これを削除するものであります。
- (4) 上記の新設・削除に伴い、効力発生日等に関する附則を設けるものであります。

## 2.変更の内容

変更の内容は次のとおりであります。

(下線は変更部分)

現 行 定 款	変 更 案
<p>(株主総会参考書類等のインターネット開示とみなし提供)</p> <p>第15条 当社は、株主総会の招集に際し、株主総会参考書類、事業報告、計算書類及び連結計算書類に記載又は表示をすべき事項に係る情報を、法務省令に定めるところに従いインターネットを利用する方法で開示することにより、株主に対して提供したものとみなすことができる。</p>	<p>(削除)</p>
<p>(新設)</p>	<p>(電子提供措置等)</p> <p>第15条 当社は、株主総会の招集に際し、株主総会参考書類等の内容である情報について、<u>電子提供措置をとるものとする。</u></p> <p>② 当社は、<u>電子提供措置をとる事項のうち法務省令で定めるものの全部又は一部について、議決権の基準日までに書面交付請求した株主に対して交付する書面に記載しないことができる。</u></p>
<p>(新設)</p>	<p>(附則)</p> <p>1.現行定款第15条（株主総会参考書類等のインターネット開示とみなし提供）の削除及び変更案第15条（電子提供措置等）の新設は、会社法の一部を改正する法律（令和元年法律第70号）附則第1条ただし書きに規定する改正規定の施行の日（以下「施行日」という）から効力を生ずるものとする。</p> <p>2.前項の規定にかかわらず、施行日から6か月以内の日を株主総会の日とする株主総会については、現行定款第15条はなお効力を有する。</p> <p>3.本附則は、施行日から6か月を経過した日又は前項の株主総会の日から3か月を経過した日のいずれか遅い日後にこれを削除する。</p>

## 第2号議案 取締役5名選任の件

取締役松下周平氏は2022年2月11日付で辞任され、また、本總會終結の時をもって取締役4名が任期満了となりますので、取締役5名の選任をお願いいたしたいと存じます。取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名 (生年月日)	所有する 当社の株式の数	当事業年度 における 取締役会への 出席状況
1	よしむらたいすけ <b>吉村泰助</b> (1968年8月18日生)	1,140,000株	13回/13回
<p><b>略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況</b></p> <p>1996年9月 吉村泰助事務所 設立            1998年10月 有限会社コパ・コーポレーション（現株式会社コパ・コーポレーション）設立            代表取締役社長（現任）            2011年3月 ハイホームマーケット株式会社 設立 代表取締役            2016年8月 株式会社コパ（現株式会社チョイズ）設立 代表取締役（現任）            2016年12月 エンパワーフールド株式会社 設立 代表取締役（現任）            2020年10月 一般財団法人コパ奨学財団 設立 代表理事（現任）</p> <p><b>【取締役候補者とした理由】</b>            同氏は、創業から長年にわたり代表取締役社長を務め、経営者としての豊富な経験と、経営全般に関する知見とともに卓越した見識を有していることから、引き続き取締役候補者としていたしました。</p> <p><b>【その他事項】</b>            同氏は、当社の経営を支配している者であります。</p>			
候補者番号	氏名 (生年月日)	所有する 当社の株式の数	当事業年度 における 取締役会への 出席状況
2	いそがいつばさ <b>磯貝翼</b> (1981年9月1日生)	1,600株	—
<p><b>略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況</b></p> <p>2005年4月 株式会社メディアバスターズ 入社            2009年12月 株式会社コネクト 入社            2013年3月 株式会社クラッチ 入社            2014年2月 S Bヒューマンキャピタル株式会社 入社            2017年2月 当社 入社            2018年3月 当社 ネット事業部 事業部長            2018年12月 当社 経営企画室 室長            2020年10月 当社 BtoC事業部長兼SP事業部長（現任）            2021年9月 当社 営業本部長（現任）</p> <p><b>【取締役候補者とした理由】</b>            同氏は、当社入社以来、営業部門及び経営企画部門の責任者を務め、豊富な経験と実績を有していることから、当社の企業価値の向上を推進するために適切な人材であると判断し、新任の取締役候補者としていたしました。</p>			

候補者番号	氏名 (生年月日)	所有する 当社の株式の数	当事業年度 における 取締役会への 出席状況
3	まつ だ みつ ゆき <b>松 田 三 幸</b> (1967年5月18日生) <b>新任</b>	－ 株	－

## 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

- 1991年4月 丹波会計事務所 入社
- 1995年4月 株式会社カネシマ 入社 経理部長
- 2010年11月 日本綜合地所株式会社（現大和地所レジデンス株式会社）入社 経理部長
- 2014年4月 同社 財務部長
- 2016年4月 同社 管理副本部長
- 2018年11月 株式会社BIGサービス 専務執行役員兼経営管理部長
- 2021年11月 株式会社ソフィアホールディングス 執行役員
- 2022年3月 当社 入社
- 2022年4月 当社 管理本部長（現任）

## 【取締役候補者とした理由】

同氏は、長年にわたる財務・経理分野における豊富な知識と経験を有しており、当社の経営基盤の強化及び企業価値のさらなる向上のために適切な人材であると判断し、新任の取締役候補者としていたしました。

候補者番号	氏名 (生年月日)	所有する 当社の株式の数	当事業年度 における 取締役会への 出席状況
4	みょう ぶ だに ひで くに <b>明 歩 谷 秀 邦</b> (1959年3月25日生) <b>再任</b> <b>社外</b> <b>独立</b>	－ 株	13回/13回

## 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

- 1981年4月 西武信用金庫 入庫
- 2003年4月 同庫 福生支店長
- 2008年1月 同庫 恵比寿支店長
- 2016年4月 株式会社ツカモトコーポレーション 入社 執行役員
- 2017年6月 当社 取締役（現任）
- 2018年7月 株式会社AUS 代表取締役
- 2019年4月 株式会社QOLたばやま 監査役（現任）

## 【社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要】

同氏は、金融機関における長年の勤務経験及び豊富な知見を有しており、当社の経営全般に幅広く助言をいただくことが期待できるため、引き続き社外取締役候補者としていたしました。

## 【在任期間】

同氏の社外取締役としての在任期間は、本定時株主総会の終結の時をもって、4年11か月となります。

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	所有する 当社の株式の数	当事業年度 (就任後)における 取締役会への 出席状況
5	かわ はら たけ ひろ <b>川 原 武 浩</b> (1971年11月7日生)	200株	10回/10回

**略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況**

- 1998年 4月 株式会社博多座 入社
- 2004年 4月 株式会社ふくや 入社
- 2004年 4月 朝日ビジネスコンサルティング株式会社 出向
- 2006年 3月 株式会社福岡サンパレス 出向
- 2006年 4月 同社 経営企画室室長
- 2006年 8月 同社 代表取締役社長
- 2007年 6月 株式会社ふくや 取締役統括部長
- 2010年 4月 アビスパ福岡株式会社 取締役 (現任)
- 2015年 4月 株式会社ふくや 取締役副社長
- 2017年 4月 同社 代表取締役社長(現任)
- 2017年 8月 株式会社福岡サンパレス 監査役 (現任)
- 2021年 6月 当社 取締役 (現任)
- 2021年 10月 株式会社石村萬盛堂 代表取締役 (現任)

**【社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要】**

同氏は、株式会社ふくやの代表取締役社長を務められるなど、経営者としての豊富な経験と幅広い見識をもとに、当社の経営全般に幅広く助言をいただくことを期待できるため、引き続き社外取締役候補者といたしました。

**【在任期間】**

同氏の社外取締役としての在任期間は、本定時株主総会の終結の時をもって、11か月となります。

(注) 1.各取締役候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。

- 2.当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、被保険者が負担することになる株主、会社、従業員、その他第三者から損害賠償請求がなされた場合に係る損害賠償金及び訴訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。各候補者が取締役に選任された場合は、当該保険契約の被保険者となります。また、2022年7月に同内容で当該保険契約を更新する予定であります。
- 3.当社は、明歩谷秀邦氏及び川原武浩氏の間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。両氏の再任が承認された場合は、当該契約を継続する予定であります。なお、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令が規定する額としております。
- 4.当社は社外取締役候補者の明歩谷秀邦氏及び川原武浩氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届け出ております。
- 5.当社と明歩谷秀邦氏及び川原武浩氏のそれぞれの兼務先との間に特別の関係はありません。



### 第3号議案 監査役3名選任の件

監査役全員（3名）は、本総会終結の時をもって任期満了となりますので、監査役3名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案につきましては、監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は、次のとおりであります。

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	所有する 当社の株式の数	当事業年度 における 取締役会への 出席状況
1	さか もと こう じ <b>坂 本 光 司</b> (1961年12月22日生)	新任 社外 独立 - 株	-
<b>略歴、地位及び重要な兼職の状況</b> 1985年4月 株式会社ハリカ 入社 1989年8月 株式会社ダイナック 入社 2007年9月 株式会社プロジェクト 入社 2010年1月 株式会社ラムラ 入社 執行役員人事・総務部長 2016年4月 株式会社 HANATOUR JAPAN 入社 2019年3月 同社 取締役社長室長 2021年10月 オーマイグラス株式会社 監査役			
<b>【社外監査役候補者とした理由】</b> 同氏は、上場企業にて取締役の経験があり、上場企業に必要なコーポレート・ガバナンス及びコンプライアンス体制等の重要性を認識しており、その豊富な経験及び知見から、監査役として現場実査に基づく的確な監査が期待できるため、新任社外監査役候補者としたしました。			

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	所有する 当社の株式の数	当事業年度 における 取締役会への 出席状況
2	すえ ひろ まさ てる <b>末 廣 正 照</b> (1977年3月11日生) <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px 5px;">再任</span> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px 5px;">社外</span> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px 5px;">独立</span> </div>	- 株	13回/13回
<b>略歴、地位及び重要な兼職の状況</b> 2000年 1 月 イエルネット株式会社 入社 2001年 9 月 モバイルインターネットサービス株式会社 入社 2002年 9 月 株式会社エイ・ジー・エス・コンサルティング（現株式会社AGSコンサルティング）入社 2013年 1 月 同社 第四事業部マネージャー 2017年 1 月 同社 BS事業本部部長（現任） 2017年 6 月 当社 監査役（現任） 2017年 7 月 株式会社ワールド・ワン 監査役（現任） 2020年 8 月 株式会社A&KCソリューションズ 代表取締役（現任）			
<b>【社外監査役候補者とした理由】</b> 同氏は、長年にわたるコンサルティング業界での豊富な経験と実績を有していることから、これらの幅広い経験を反映し、適切に監査できると期待できるため、引き続き社外監査役候補者といたしました。 <b>【その他事項】</b> 同氏は、当事業年度に開催された監査役会13回中すべてに出席いたしました。 同氏の社外監査役としての在任期間は、本定時株主総会の終結の時をもって、4年2か月となります。			

候補者番号	氏名 (生年月日)	所有する 当社の株式の数	当事業年度 における 取締役会への 出席状況
3	<p>堂野達之</p> <p>(1971年8月17日生)</p> <p>新任 社外 独立</p>	－株	－
<p><b>略歴、地位及び重要な兼職の状況</b></p> <p>2000年4月 東京弁護士会弁護士登録</p> <p>2000年4月 三宅・今井・池田法律事務所 入所</p> <p>2003年6月 株式会社ロジコム 社外監査役</p> <p>2007年1月 堂野法律事務所パートナー</p> <p>2017年1月 堂野法律事務所所長（現任）</p> <p>2019年10月 グロームホールディングス株式会社 社外監査役（現任）</p>			
<p><b>【社外監査役候補者とした理由】</b></p> <p>同氏は、弁護士としての豊富な経験と専門知識を当社の監査体制に活かしていただけるものと判断し、新任の社外監査役候補者いたしました。なお、同氏は社外監査役になること以外の方法で会社経営に関与したことはありませんが、上記の理由により社外監査役の職務を適切に遂行できると判断いたしました。</p>			

- (注) 1.各候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。
- 2.当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、被保険者が負担することになる株主、会社、従業員、その他第三者から損害賠償請求がなされた場合に係る損害賠償金及び訴訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。各候補者が監査役に選任された場合は、当該保険契約の被保険者となります。また、2022年7月に同内容で当該保険契約を更新する予定であります。
- 3.当社は、末廣正照氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。同氏の再任が承認された場合は、当該契約を継続する予定であります。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令が規定する額としております。また、坂本光司氏と堂野達之氏が選任された場合は、両氏の間においても同様の責任限定契約を締結する予定であります。
- 4.当社は、社外監査役候補者の末廣正照氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届け出ておりません。坂本光司氏及び堂野達之氏は東京証券取引所の定めに基づく独立役員の条件を満たしており、両氏が選任された場合には、独立役員として指定する予定であります。

以上

## 事業報告 (2021年4月1日から2022年2月28日まで)

当社は、2021年6月25日の第23期定時株主総会の決議により、事業年度末を3月31日から2月末日に変更いたしました。

これにより、当第24期事業年度が2021年4月1日から2022年2月28日までの11か月となったため、当事業年度の事業報告においては業績に関する前期比増減の記載を省略しておりますのでご了承くださいますようお願い申し上げます。

## 1. 会社の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及びその成果

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の新たな変異株の感染拡大により、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が断続的に発出されるなど、社会経済活動は引き続き停滞し、非常に厳しい状況となりました。当社が属する日用品の卸売市場におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響による巣籠り消費に関連していたと推測される需要の反動減が見られただけでなく、2022年2月末時点では、ウクライナ情勢の悪化に伴い、原油や天然ガスの供給に混乱が生じること等により短期的に物価が上昇し、世界の経済活動・景気に支障をきたすことへの懸念等、依然として今後の消費マインドへの不安材料が付きまとう状況となっております。

このような環境のもと、当社では企業理念である「お客様を大切にし、お客様と共に清く正しく美しく成長する」ことを実現させるべく、新たな生活様式に寄り添いながら持続可能で安定的な成長を続けていくため事業活動に取り組んでまいりました。また、商品の新たな販路の開拓や、商品企画力強化につなげるべく内部体制の強化にも注力いたしました。しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大による商談抑制等により商品企画の過程に影響が及び、新商品の開発・発売が想定よりも進まなかったことや、前期の巣籠り消費に関連していたと推測される需要の反動減、夏場にかけての天候不順による季節商品の売上不振が尾を引き売上が減少したことに加え、在庫消化促進を目的とした値引き販売を拡大したことによる売上総利益率の低下があり、以上の結果、当事業年度における業績は売上高3,865,594千円、営業利益135,237千円、経常利益133,845千円、当期純利益89,865千円となりました。当社の事業セグメントは単一の事業セグメントであります。販売チャネルを区分した売上高の概況は次のとおりであります。

### ① TV通販

当販売チャンネルには、TV通販番組にて販売するため、TV通販番組運営会社に対する商品の売上が含まれます。当事業年度の売上高は、グリーン系商品の掃除用クロス「パルスイクロス」や、グリーン系商品のボトルの中では液体なのに噴射した瞬間ジェルに変化するカビ取り剤「スパイダージェル」が売上が牽引しましたが、前期の巣籠り消費に関連していたと推測される需要の反動減と、新商品発売数の減少に伴いテレビ放送の採用商品数が減少したことにより、その結果、1,799,495千円となりました。

### ② ベンダー販売

当販売チャンネルには、量販店において店頭で販売するため、量販店に対する商品の売上が含まれます。当事業年度の売上高は、ビューティ&ヘルス系商品のゴムを使用したピーリングタオル「ゴムポンつるつる」、ビューティ&ヘルス系商品の濡らして振ると冷たくなるタオル「夢ゲンクールタオル」、インテリア系商品の軽量な晴雨兼用の折り畳み傘「Gゼロポケット傘」等の売上が好調に推移しましたが、夏場にかけての天候不順による季節商品の売上不振が尾を引き売上高が減少したことに加え、一部取引先店舗の営業時間短縮や来客数の減少等により、その結果、867,583千円となりました。

### ③ インターネット通販

当販売チャンネルには、インターネット上のショッピングモールでの商品の売上が含まれます。当事業年度の売上高は、ビューティ&ヘルス系商品のゴムを使用したピーリングタオル「ゴムポンつるつる」、ビューティ&ヘルス系商品の滑車を使った骨盤ベルト「骨盤整隊カシャーン」、キッチン系商品のコーティング包丁「スーパーストーンバリア包丁」等の売上が好調に推移いたしましたが、夏場にかけての天候不順による季節商品の売上不振や前期の巣籠り消費に関連していたと推測される需要の反動減等により、その結果、988,576千円となりました。

### ④ セールスプロモーション

当販売チャンネルには、企業等からのプロモーション活動や社内教育に関する依頼に基づいた実演販売士の派遣及び各種動画の制作・出演による売上が含まれます。当事業年度の売上高は、引き続き新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、前事業年度からイベント案件数の回復には至らないものの、動画制作案件の受注が増加したことにより、127,518千円となりました。

⑤ デモカウ

当販売チャネルには、当社が消費者へ直接商品を販売するための当社直営店舗「デモカウ」及びECサイト「デモカウ」の売上が含まれます。直営店舗においては、緊急事態宣言の再発出等に伴う営業時間短縮を実施し、1店舗当たりの来客数は新型コロナウイルスの感染拡大前と比較して低調に推移いたしました。またECサイトにおいては、継続して集客力強化に取り組んでいるものの、夏場にかけての天候不順による季節商品の売上不振や前期の巣籠り消費に関連していたと推測される需要の反動減等がありました。この状況のもと、ビューティ&ヘルス系商品の滑車を使った骨盤ベルト「骨盤整隊カシャー」や、ビューティ&ヘルス系商品のゴムを使用したピーリングタオル「ゴムポンつるつる」などが売上が牽引しましたが、前述の理由等により、当事業年度の売上高は、82,303千円となりました。

⑥ その他

当販売チャネルには、社内販売制度に基づいた売上が含まれます。当事業年度の売上高は、117千円となりました。

## (2) 重要な設備投資の状況

当事業年度に実施した設備投資の総額は10,611千円であります。主なものは、ホームページリニューアル費用6,940千円、複合機の購入1,916千円であります。

## (3) 資金調達の状況

運転資金の調達として、金融機関より短期借入金210,000千円の資金調達を行いました。

## (4) 対処すべき課題

### ① 人材の獲得及び育成

当社の強みは実演販売であり、商品を使用して見せて広告宣伝効果を活用すると同時に、使用価値をアピールし、販売につなげていくとともに、実演販売をとおした経験を活かして商品企画を行うことを基本としております。当社は過去の実演販売において蓄積された実演口上をノウハウとして活用することで、新たな商品を企画するとともに、埋もれている既存商品をリバイバルさせることを強みとしており、実演販売の現場で把握した顧客ニーズを反映した商品の企画ができる実演販売士＝実演アンカーマンを育成できることが当社の競争力の源泉の一つであります。実演アンカーマンは実演販売の現場で把握した「売れた商品」「売れなかった商品」「お客様の声」等を基に、実演販売をすることで顧客に認知されやすく売れる商品の企画を行います。また、実演販売士は、商品への需要を喚起させるためにテレビの通販番組や情報番組等といったメディアに露出することで、消費者に対するインフルエンサーとしての役割を担っております。

当社では実演販売に関するノウハウを確立したマニュアルを用いて実演販売士育成のための講座を開催しており、実演販売士の育成に取り組んでおります。実演販売士育成セミナーを前身とする「売の極意塾」は2007年2月の開講以来、基礎・法令・実践からなる9日間の育成プログラムを修了した後に所定の規準を満たした者を実演販売士として認定しております。

これらの活動を担う実演販売士を、これからも引き続き積極的に育成し、一層充実させ、販売力及び商品企画力の強化を図ってまいります。

## ② 商品企画力の強化

当社は、実演販売で培った「売れる経験」を基に商品の企画を行っており、それが当社の競争力の源泉の一つであります。当社では実演アンカーマンの育成を図るとともに、蓄積した過去の実演口上をデータベース化することで適時に新たな商品企画に活用することができる体制の強化を行っております。これまでに取り扱っている既存の商品カテゴリに限らず、ストックビジネスとなり得る商品等新たな商品カテゴリの企画を推進し、より多面的に商品を供給できる体制づくりを推進してまいります。

## ③ 認知度の向上

当社の商品、従業員及び実演販売士の各種メディアへの露出が近年増加しておりますが、国内においてもいまだ認知度向上の余地があると認識しております。販売力強化の一環として、より戦略的かつ効果的に広告宣伝活動を行うことで当社の商品及び事業の魅力を伝え、顧客の増加を図ってまいります。

## ④ 安定した在庫確保

当社で取り扱う商品については、その多くを自ら仕入れ、自社在庫として保有した上で販売を行っております。当社は商品の仕入を行う際には商品の販売動向や顧客の嗜好を考慮し、棚卸資産の適正管理に努めておりますが、在庫不足による機会損失も多く発生しております。商品の販売動向や顧客の嗜好をより精緻に把握するとともに、仕入先でもある共同企画先を開拓することで十分な在庫の確保やユニークで魅力ある商品を拡充してまいります。

## ⑤ 内部管理体制の充実

当社では、事業規模の拡大及び企業価値向上のためには、内部管理体制のさらなる充実が必要であると考えております。そのため、人材の採用や社員教育の充実、業務のシステム化等を通じて内部管理体制の充実を図ってまいります。



## (5) 財産及び損益の状況の推移

区 分	2019年3月期 第21期	2020年3月期 第22期	2021年3月期 第23期	2022年2月期 第24期 (当事業年度)
売上高 (千円)	3,506,546	5,605,808	6,750,241	3,865,594
経常利益 (千円)	475,744	863,119	927,484	133,845
当期純利益 (千円)	320,562	561,428	575,944	89,865
1株当たり当期純利益 (円)	133.57	233.93	207.65	30.33
純資産 (千円)	887,060	1,448,488	2,802,499	2,892,709
総資産 (千円)	1,459,692	2,321,261	3,431,856	3,303,257
1株当たり純資産額 (円)	369.61	603.54	945.85	976.29

- (注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。ただし、1株当たり当期純利益及び1株当たり純資産額は銭未満を四捨五入して表示しております。
2. 当社は、2020年1月31日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。第21期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 第24期(当事業年度)につきましては、事業年度末の変更に伴い、2021年4月1日から2022年2月28日までの11か月間となっております。

## (6) 主要な事業内容

事業	主要商品
実演販売関連事業	パルスイクロス、ゴムポンつるつる、スパイダージェル、エアコンク リーナーAg消臭プラス、夢ゲンクールタオル、Gゼロクッション、 スーパーストーンバリアフライパン

## (7) 主要な事業所

区 分	所在地
本 社	東京都渋谷区恵比寿南2丁目23番7号
店 舗	東京都墨田区押上1丁目1番2号 東京ソラマチ内 東京都足立区千住3番92号 北千住マルイ内

## (8) 従業員の状況

従業員数	前事業年度末比増減数	平均年齢	平均勤続年数
42名	9名増	37.0歳	3.9年

(注) 従業員には、派遣社員、パートタイマー及びアルバイトは含まれておりません。

## (9) 主要な借入先

借入先	借入残高
株式会社三菱UFJ銀行	45,000千円
株式会社三井住友銀行	45,000千円
株式会社りそな銀行	33,750千円
株式会社みずほ銀行	33,750千円

## (10) その他会社の現況に関する重要な事項

該当事項はありません。

## 2. 株式に関する事項

- (1) 発行可能株式総数 9,600,000株
- (2) 発行済株式の総数 2,963,000株  
うち、自己株式数 45株
- (3) 当事業年度末の株主数 2,307名
- (4) 大株主（上位10名）

株主名	持株数（株）	持株比率（%）
吉村 泰助	1,140,000	38.47
エンパワーフィールド株式会社	700,000	23.62
株式会社チョイズ	200,000	6.75
中山 慶一郎	88,100	2.97
松下 周平	60,000	2.02
株式会社SBI証券	36,300	1.22
コパ・コーポレーション従業員持株会	30,537	1.03
J. P. MORGAN SECURITIES PLC	18,000	0.60
吉川 直樹	16,100	0.54
二木 誠也	12,400	0.41

※持株比率は自己株式（45株）を控除して算出しております。

## 3. 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

## 4. 役員に関する事項

### (1) 取締役及び監査役の氏名等

氏名	地位及び担当	重要な兼職の状況
吉村 泰助	代表取締役社長	エンパワーフィールド株式会社 代表取締役 株式会社チョイズ 代表取締役 一般財団法人コパ奨学財団 代表理事
馬場 洋和	取締役管理本部長	
明歩谷 秀邦	取締役	株式会社QOLたばやま 監査役
川原 武浩	取締役	株式会社ふくや 代表取締役社長 株式会社石村萬盛堂 代表取締役 アビスパ福岡株式会社 取締役 株式会社福岡サンパレス 監査役
内藤 久江	常勤監査役	
石田 宗弘	監査役	三宅坂総合法律事務所 パートナー弁護士 ビーロットリート投資法人 監督役員
末廣 正照	監査役	株式会社AGSコンサルティング BS事業本部部長 株式会社A&KCソリューションズ 代表取締役 株式会社ワールド・ワン 監査役

- (注) 1. 取締役明歩谷秀邦氏及び川原武浩氏は、社外取締役であります。
2. 2021年6月25日開催の第23期定時株主総会において、川原武浩氏が新たに取締役に選任され、就任いたしました。
3. 監査役内藤久江氏、石田宗弘氏及び末廣正照氏は、社外監査役であります。
4. 常勤監査役内藤久江氏は、長年携わっていたITシステム開発の経験から、リスク管理における相当程度の知見を有しております。
5. 監査役石田宗弘氏は、弁護士として法律に関する相当程度の知見を有しております。
6. 監査役末廣正照氏は、会計コンサルティングファームでの勤務経験から、経営・財務に関する相当程度の知見を有しております。
7. 当社は、取締役明歩谷秀邦氏及び川原武浩氏、監査役内藤久江氏、石田宗弘氏及び末廣正照氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
8. 2021年6月25日をもって、取締役 柴田順一氏は辞任により退任いたしました。
9. 事業年度中の取締役の担当の変更は、以下のとおりであります。

氏名	新	旧	異動年月日
松下 周平	取締役	取締役 営業本部長	2021年9月1日

10. 2022年2月11日をもって、取締役 松下周平氏は辞任により退任いたしました。

## (2) 責任限定契約の内容の概要

当社と各役員（業務執行取締役等である者を除く。）は、会社法第427条第1項に規定する、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。なお、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、同法第425条第1項に定める最低責任限度額としております。

## (3) 役員等賠償責任保険契約の内容の概要

当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険を保険会社との間で締結しており、被保険者が負担することとなる法律上の損害賠償金及び争訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。当該保険契約の被保険者の範囲は当社の取締役及び監査役であり、被保険者は保険料を負担していません。

## (4) 当事業年度に係る役員の報酬等の総額

区 分	支給人数	報酬等の種類別の額			計
		基本報酬	業績連動報酬等	非金銭報酬等	
取締役	6名	106,720千円	－	－	106,720千円
（うち社外取締役）	（2名）	（7,600千円）	（－）	（－）	（7,600千円）
監査役	3名	12,100千円	－	－	12,100千円
（うち社外監査役）	（3名）	（12,100千円）	（－）	（－）	（12,100千円）
計	9名	118,820千円	－	－	118,820千円

(注) 役員報酬は固定報酬のみにより構成されており、業績連動報酬等及び非金銭報酬等は導入していません。

## (5) 役員の報酬等についての株主総会の決議に関する事項

2019年3月14日開催の臨時株主総会において、取締役年間報酬総額の上限を4億円（ただし、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まない。同株主総会終結時の取締役の員数は5名。）、監査役年間報酬総額の上限を40百万円（同株主総会終結時の監査役の員数は3名。）とすることにつき決議しております。

## (6) 社外役員に関する事項

### ① 他の法人等の重要な兼職の状況及び当社と当該他の法人等との関係

取締役明歩谷秀邦氏は、株式会社QOLたばやま監査役を兼務しております。なお、当社と兼務先との間には特別の関係はありません。

取締役川原武浩氏は、株式会社ふくや代表取締役、アビスパ福岡株式会社取締役、株式会社福岡サンパレス監査役及び株式会社石村萬盛堂代表取締役を兼務しております。なお、当社と兼務先との間には特別の関係はありません。

監査役石田宗弘氏は、三宅坂総合法律事務所のパートナー弁護士を兼務しております。なお、当社は同事務所の他の弁護士と顧問契約を締結しておりますが、同氏及び同事務所と当社との間にはこれ以外の特別な関係はありません。また、同氏はビーロットリート投資法人の監督役員を兼務しております。なお、当社と兼務先との間には特別の関係はありません。

監査役末廣正照氏は、株式会社AGSコンサルティングBS事業本部部長、株式会社A&KCソリューションズ代表取締役及び株式会社ワールド・ワン監査役を兼務しております。なお、当社と兼務先との間には特別の関係はありません。

## ② 当事業年度における主な活動状況

役職	氏名	出席状況、発言状況及び 社外取締役にて期待される役割に関して行った職務の概要
取締役	明歩谷 秀 邦	当事業年度に開催された取締役会13回すべてに出席いたしました。同氏は、長年にわたる金融機関での豊富な経験と幅広い知識を活かした、経営全般に対する助言・監督を期待されており、取締役会における種々の発言を通じて、その役割を果たしております。
取締役	川 原 武 浩	2021年6月25日就任以降に開催された、取締役会10回すべてに出席いたしました。食品メーカーの代表取締役として得た長年の経験と豊富な知見を有しており、その知見に基づき、議案審議等に適宜助言又は提言を行っていただけのものと期待されており、取締役会における種々の発言を通じて、その役割を果たしております。
常勤 監査役	内 藤 久 江	当事業年度に開催された取締役会13回及び監査役会13回すべてに出席いたしました。取締役会においては、常勤監査役の立場から情報収集と監査環境の整備充実に努めるとともに、意思決定の適法性・妥当性を確保するための発言を行っております。また、監査役会においては、議案審議等に必要な発言を適宜行っております。
監査役	石 田 宗 弘	当事業年度に開催された取締役会13回及び監査役会13回すべてに出席いたしました。取締役会においては、弁護士としての専門的見地から、取締役会の意思決定の適法性・妥当性を確保するための発言を行っております。また、監査役会においては、議案審議等に必要な発言を適宜行っております。
監査役	末 廣 正 照	当事業年度に開催された取締役会13回及び監査役会13回すべてに出席いたしました。取締役会においては、会計面に知見を有するコンサルタントとしての専門的見地から、取締役会の意思決定の適法性・妥当性を確保するための発言を行っております。また、監査役会においては、議案審議等に必要な発言を適宜行っております。

(注) 取締役会については、各社外役員の取締役会出席回数に記載している開催回数のほか、会社法第370条及び当社定款第24条の規定に基づき、取締役会決議があったものとみなす書面決議が1回ありました。

## 5. 会計監査人に関する事項

### (1) 会計監査人の名称

應和監査法人

### (2) 会計監査人の報酬等の額

内 容	支 払 額
報酬等の額	16,000千円
当社が支払うべき金銭その他財産上の利益の合計額	16,000千円

- (注) 1. 当社と会計監査人との間の監査契約において、会社法に基づく監査と金融商品取引法に基づく監査の監査報酬の額を区分しておりませんので、報酬等の額には金融商品取引法に基づく監査の報酬等の額を含めております。
2. 監査役会は、会計監査人の監査計画の内容、会計監査の手続き・体制等について確認し、会計監査の職務遂行状況及び報酬見積りの算出根拠等が適切か検討した結果、会計監査人の報酬等の額につき、同意しております。

### (3) 非監査業務の内容

該当事項はありません。

### (4) 会計監査人の解任又は不再任の決定の方針

監査役会は、会計監査人の職務の執行に支障がある場合等、その必要があると判断した場合は、株主総会に提出する会計監査人の解任又は不再任に関する議案の内容を決定いたします。

また、監査役会は、会計監査人が会社法第340条第1項各号に定める項目に該当すると認められる場合は、監査役全員の同意に基づき、会計監査人を解任いたします。この場合、監査役会が選定した監査役は、解任後最初に招集される株主総会におきまして、会計監査人を解任した旨と解任の理由を報告いたします。



# 貸借対照表 (2022年2月28日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
<b>流 動 資 産</b>	<b>3,228,546</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>385,762</b>
現金及び預金	1,094,274	買掛金	111,306
電子記録債権	37,821	短期借入金	157,500
受取手形	3,532	リース債務	32
売掛金	319,468	未払金	34,264
商掛品	1,595,268	未払費用	33,678
仕掛品	4,675	未払法人税等	254
貯蔵品	123	預り金	5,852
前払費用	6,690	契約負債	4,033
未収入金	210	賞与引当金	38,839
未収還付法人税等	121,997		
未収消費税等	44,903	<b>固 定 負 債</b>	<b>24,784</b>
その他の	276	退職給付引当金	16,815
貸倒引当金	△695	資産除去債務	7,612
		長期未払金	357
<b>固 定 資 産</b>	<b>74,710</b>	<b>負 債 合 計</b>	<b>410,547</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>24,738</b>	(純資産の部)	
建物	16,178	<b>株 主 資 本</b>	<b>2,892,709</b>
車両運搬具	1,295	資本金	401,160
工具器具備品	7,264	資本剰余金	389,160
		資本準備金	389,160
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>26,584</b>	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>2,102,642</b>
ソフトウェア	26,538	その他利益剰余金	2,102,642
その他の	45	繰越利益剰余金	2,102,642
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>	<b>23,387</b>	<b>自 己 株 式</b>	<b>△252</b>
出資	60		
長期前払費用	166	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>2,892,709</b>
繰延税金資産	15,049	<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	<b>3,303,257</b>
差入保証金	7,527		
その他の	584		
<b>資 産 合 計</b>	<b>3,303,257</b>		

招集ご通知

株主総会参考書類

事業報告

計算書類

監査報告書

## 損益計算書 (2021年4月1日から2022年2月28日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		3,865,594
売 上 原 価		2,563,316
売 上 総 利 益		1,302,278
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,167,040
営 業 利 益		135,237
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	13	
助 成 金 収 入	1,039	
そ の 他	110	1,163
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	277	
売 掛 債 権 譲 渡 損	1,829	
そ の 他	447	2,554
経 常 利 益		133,845
税 引 前 当 期 純 利 益		133,845
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	40,130	
法 人 税 等 調 整 額	3,849	43,980
当 期 純 利 益		89,865

# 計算書類に係る会計監査報告

## 独立監査人の監査報告書

2022年4月12日

株式会社コパ・コーポレーション  
取締役会 御中

應 和 監 査 法 人  
東 京 都 千 代 田 区

指 定 社 員 業 務 執 行 社 員	公 認 会 計 士 澤 田 昌 輝
指 定 社 員 業 務 執 行 社 員	公 認 会 計 士 堀 友 善

### 監査意見

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、株式会社コパ・コーポレーションの2021年4月1日から2022年2月28日までの第24期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書（以下「計算書類等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類等が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類等に係る期間の財産及び損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 計算書類等に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類等を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類等を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき計算書類等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

## 計算書類等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・計算書類等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として計算書類等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業的前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業的前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類等の注記事項が適切でない場合は、計算書類等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・計算書類等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた計算書類等の表示、構成及び内容、並びに計算書類等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

## 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

# 監査役会の監査報告書謄本

## 監 査 報 告 書

2021年4月1日から2022年2月28日までの第24期事業年度の取締役の職務執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の上、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

### 1. 監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容

- (1) 監査役会は、監査の方針、職務の分担等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。
- (2) 各監査役は、監査役会が定めた監査役監査の基準に準拠し、監査の方針、職務の分担等に従い、電話回線又はインターネット等を経由した手段も活用しながら、取締役、内部監査部門その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。
  - ① 取締役会その他重要な会議にオンライン形式を含め出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。
  - ② 事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他業務の適正を確保するために必要なものとして会社法施行規則第100条第1項及び第3項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について、取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。
  - ③ 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。なお、監査上の主要な検討事項については、應和監査法人と協議を行うとともに、その監査の実施状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

### 2. 監査の結果

#### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人（應和監査法人）の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2022年4月13日

株式会社コパ・コーポレーション 監査役会

常勤監査役 内 藤 久 江 ㊞  
(社外監査役)

社外監査役 石 田 宗 弘 ㊞

社外監査役 末 廣 正 照 ㊞

以 上





## 定時株主総会会場ご案内図

会場

東京都渋谷区道玄坂2丁目6番17号  
渋東シネタワー 11階 AP 渋谷道玄坂



交通

JR各線 「渋谷駅」 **ハチ公改札口** より 徒歩約3分

東京メトロ・東急電鉄各線 「渋谷駅」 **A1出口** 直結 **A0出口** より 徒歩約1分

京王井の頭線 「渋谷駅」 **西口** より 徒歩約1分

※ 渋谷駅周辺は改装中のため、歩道橋の位置等が変更になる可能性があります。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。